

グランドスタッフの持ち物とアイテム

① 髪
色は原則黒色です
ロングの人はあま
ショートの方は髪を
結ぶ

② スカーフ
スカーフは複数の色
があり、その日の気分や天
候に合わせた色に
してOK!!
しぼり型も自由です

③ 無線・マイク
トランシーバー
遠くには指示や
情報を共有する事
ができます
お局同士のやり取り
で円滑にコミュニケーション
がとれます

④ 持ち物
・印かん
・ホルバ
・メモ帳
・名刺
・針がけ
いた時計

〈毎日の制服〉

〈現在の制服〉

グランドスタッフの厳しい現状

1 グランドスタッフは、体力仕事
実は体力仕事です。基本立ちっぱなしで、1日1万歩、多い時やない空港勤務だと2〜3万歩も歩く日もあるようです。出勤も早く、雨や雪、風などの天候の影響を受けやすい。特に災害級のイレギュラーがあれば、遅延や欠航が相次ぎ、その対応などで忙しい残業もあつた。不規則と言えます。又、自動手荷物預け機までお預けできない大きな荷物を運んだり、規定外の荷物は「持ち持ち」として全てスタッフが地下の荷物置き場で手作業で運んだりと重労働になります。

2 離職率が高い仕事
せっかくグランドスタッフになっても数年でも辞めちゃう離職率の高い仕事とも言われています。理由としては、華やかな印象に反して精神的な負担や人手不足により、仕事の負荷が大きい事、勤務が不規則な事や、女性が多いと占める職場特有の結婚による退職など、定年までグランドスタッフを続ける人は少ないのが現状のようです。

女性が90%!! 人気の仕事

私の母は、結婚するまで全日空(ANA)のグランドスタッフとして、新千歳空港で働いていました。空港に行くといつも笑顔で接客して、道に迷った人にも優しく、的々可愛らしい華やかなイメージのお仕事です。そして、外国人と英語で会話をしている姿は超カッコイイ!! 私は、母がグランドスタッフ時代、どのような仕事をしていたのか詳しく知りたかったので、グランドスタッフは、女性が約90%、男性が約10%で、女性の職場という印象が強くあります。就労倍率も10倍あります。

20%で、一般的には高めの部類に入ります。やはり、一度は憧れる人気の高い職業の一つだと思います。

グランドスタッフとは、航空業界で地上から空の旅を支える仕事で、空港で出発から到着まで、お客様の安全で快適な空の旅をサポートする仕事、まさに「空港の顔」と言えます。又、世界の日本人だけではなく、外国人のお客様への対応のために、語学がや接客スキルも必要とされています。



空港の顔

グランドスタッフ新聞

2026.8
大島 奏

5:15~ カウンター業務
搭乗手続きや手荷物の預かり

・搭乗手続き(チェックイン)
チケット正しいか、発着時間、人数、目的地など確認
・自動手荷物預け機でお預けできない大きな荷物等を直接お預かりします。
・時間が迫まっているお客様が来た時は、迷わないように一緒に来て案内などもしてくれます。



5時~6時が混雑のピーク

5:00 出勤・ブリーフィングと勤務内容の確認

グランドスタッフ全体でブリーフィング(ミーティング)を行います。今日の予約率や天候の変化、出発便や遅れ便など、業務に必要な情報や注意事項を全体に共有します。自分の勤務内容もチェックします。



4:30~4:45 空港到着
アルコールチェック

OK!!
アルコールチェックOK!!
制服に着替えました



~4:00 起床・出勤用意
タクシーで空港へ

★
早番の日は、タクシーが家まで迎えに来てくれます。なので、空港から近くに住む必要があります。遅番の日は、23時以降はタクシーで帰ります。



8:00~ ゲート業務 搭乗案内やアナウンスでの誘導

ゲート業務の流れ

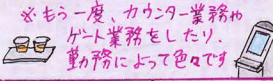
- 搭乗口から機内へ進む道を確認。客室乗務員(CA)と必要なお客情報も共有し、引き継ぎます。
- 無線でやりとりし、全ての準備が整ったのを確認する。
- 事前改札サービス開始。お預けできない荷物、2歳以下の赤ちゃん、連水の方を先に機内へ。
- 一般搭乗開始。乗客の席から機内に案内します。
- 搭乗していない方がいないか確認してドアを閉めます。



9:30~ 17:00~ ルーム
お食事
1時半



10:45~ ロビー業務やラウンジ業務など
必らず一度、カウンター業務やゲート業務をしたり、重労働によって色々と



13:00~ バゲージクレーム
手荷物引き取り所

基本的には自分で取りますが、大抵は荷物がある時は無線で連絡がくるので、グランドスタッフが取って手渡しなどしています。



14:00~15:00 ブリーフィングを行い退社

BYE!!
BYE!!
おつかれでした!!



グランドスタッフの1日(早番)例

資格を取ってステップアップ!!

グランドスタッフには、次資格を取って、より高度な仕事をすることや、自分のスキルアップさせる事が出来ます。

ヘッドアクトリズ
ヘッドアクトリズとは、全ての搭乗を終えて、外側から飛行機のドアを開ける仕事です。母が現役の頃は整備の方がドアを開けていましたが、近年は資格を取って、グランドスタッフが行います。この資格は国内線に配属されたグランドスタッフのみ、限定で取れる資格です。

フライングコントローラー
フライングコントローラーとは、便の管轄する責任者の事で、グランドスタッフの司令塔とも言える資格です。

羽田・成田・新千歳・中部・伊丹・関西・福岡・那覇・空港にはM.A.T.というオーストラリア航空会社、その空港内の情報やモニタリングで集約し、便の状況確認や伝達、連絡、イレギュラー時など、オペレーション方針の意思決定と、総合調整を担う重要な業務です。

あとかき
初めてグランドスタッフについて調べて、大変だと思っただけ、しかも今の制服も、どちらとも可愛いので、将来私もグランドスタッフになつた。いと田んぼいきました。